

緊急手術を施行した重症心身障がいの患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター小児疾患外科治療センターでは、上記の病気で受診された方の診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはありません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容(実施計画書・関連資料等)について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

重症心身障がい児における救急外科疾患の検討

【研究の背景と目的】

重症心身障がいを持つ患者さんは一般に意思疎通が難しく、筋緊張の異常や体幹変形のため身体所見が取りにくいために、異常の発見や診断治療が遅れる傾向にあります。とくに救急外科疾患では、速やかに治療に結び付けられるよう、重症心身障がい児・者の特異性を明確にする必要があります。そこで今回の研究では当科で緊急手術を行った重症心身障がい児・者の受診時の状態や手術の内容、手術後の経過についてカルテを使用して調査を行います。

【対象となる方】

2011年12月から2022年11月に小児疾患外科治療センター(小児外科)において緊急手術を受けた重症心身障がい児・者の方。

【使用する診療情報】

1. 患者背景：年齢、性別、原疾患、既往歴
2. 受診時情報：主訴、発症から受診までの時間、臨床所見
3. 検査項目：CT、レントゲン、採血(白血球、炎症反応)の結果
4. 手術情報：実施された手術名、DIC(播種性血管内凝固)の有無
5. 術後イベント：追跡可能な期間における転帰

なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認日から2023年6月3日まで実施され、16名の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。

また、使用した検体やカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【結果の公表】

この研究の研究成果は2023年6月に開催される日本小児外科学会で発表予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター小児疾患外科治療センター 土岡 丘(教授)

【問い合わせ先】

獨協医科大学埼玉医療センター 小児疾患外科治療センター 担当者：長谷川真理子(助教)

埼玉県越谷市南越谷2-1-50 電話番号：048-965-8594 (医局直通) 火・木・金 9:00~15:30

以上